

原料費調整(スライド)制度に基づく

平成20年7月～9月のガス料金について

平成20年4月28日
北陸ガス株式会社

北陸ガスは、「原料費調整(スライド)制度」に基づいて、平成20年7月～9月検針分に適用される従量料金単価の見直しを行いました。

その結果、別紙のとおり、平成20年4月～6月検針分に比べて従量料金単価を**1 m³あたり1.97円(税込)引上げ**させていただくこととなりました。

今回のガス料金の調整は、平成20年1月～3月のLNGおよびプロパン平均価格(貿易統計値)により算定された平均原料価格が、前期(平成19年10月～12月)との比較で増加したことによるものです。

なお、平成20年7月～9月検針分に適用する料金につきましては、当社の本社および支社等の店頭での掲示や、検針時に各戸にお届けする「ガス使用量のお知らせ(検針票)」などで、お客さまにお知らせいたします。

以上

< 問い合わせ先 >
北陸ガス株式会社
総合企画グループ 担当 加藤
TEL 025-245-2214

< 別紙 >

料金表（平成20年7月～9月）

供給約款料金（各月のご使用量に応じてA・B・C・Dいずれかの料金表が適用されます）

現行の従量料金単価（平成20年4月～6月検針分）と比較した場合、1m³あたり1.97円（税込）の引上げとなります。

なお、基準従量料金単価に対して+3.91円（税込）調整して料金を算定いたします。

新潟地区（41.8605MJ / m³）

（税込）

	月間使用量 区分	基本料金	従量料金（1m ³ につき）		
			平成20年7月～9月	平成20年4月～6月	基準従量料金単価
料金表A	0～20m ³ まで	546.00円	118.31円	116.34円	114.40円
料金表B	20m ³ 超～ 100m ³ まで	817.95円	104.71円	102.74円	100.80円
料金表C	100m ³ 超～ 350m ³ まで	972.30円	103.17円	101.20円	99.26円
料金表D	350m ³ 超～	3,133.20円	97.00円	95.03円	93.09円

基本料金は変わりません。

長岡地区（42.5MJ / m³）

（税込）

	月間使用量 区分	基本料金	従量料金（1m ³ につき）		
			平成20年7月～9月	平成20年4月～6月	基準従量料金単価
料金表A	0～19m ³ まで	546.00円	119.97円	118.00円	116.06円
料金表B	19m ³ 超～ 98m ³ まで	817.95円	106.16円	104.19円	102.25円
料金表C	98m ³ 超～ 344m ³ まで	972.30円	104.59円	102.62円	100.68円
料金表D	344m ³ 超～	3,133.20円	98.33円	96.36円	94.42円

基本料金は変わりません。

三条地区（42.0MJ / m³）

（税込）

	月間使用量 区分	基本料金	従量料金（1m ³ につき）		
			平成20年7月～9月	平成20年4月～6月	基準従量料金単価
料金表A	0～19m ³ まで	546.00円	118.67円	116.70円	114.76円
料金表B	19m ³ 超～ 99m ³ まで	817.95円	105.02円	103.05円	101.11円
料金表C	99m ³ 超～ 348m ³ まで	972.30円	103.48円	101.51円	99.57円
料金表D	348m ³ 超～	3,133.20円	97.29円	95.32円	93.38円

基本料金は変わりません。

【ガス料金の計算式】

1カ月のガス料金 = 基本料金 + ガス使用量 × 従量料金単価

（上記計算の結果、1円未満の端数が生じた場合は端数を切り捨てます）

標準家庭における影響

(41.8605MJ/m³、税込)

1カ月の ご使用量	平成20年7月~9月 適用料金	平成20年4月~6月 適用料金	増減額	増減率
47m ³	5,739円/月	5,646円/月	93円/月	1.65%

標準家庭とは、月間のガスご使用量が47m³のご家庭をいいます。なお、標準家庭使用量(47m³)は、当社におけるご家庭1件あたり平均使用量/月(平成13年度~平成17年度の5年間平均)にもとづいております。

お客さまへの周知

- 原料価格につきましては、当社一般ガス供給約款に基づき、当社の本社および支社等の店頭において掲示いたします。
- 個別のお客さまには、見直し後の従量料金単価を検針時に各戸にお届けする「ガス使用量のお知らせ(検針票)」などで、あらかじめお知らせいたします。

平均原料価格と調整単位料金の算定について

	平成20年1月~3月 原料価格	(基準原料価格)	(平成19年10月~12月) 原料価格
LNG平均価格(貿易統計値)	58,280円/t	47,130円/t	52,720円/t
プロパン平均価格(貿易統計値)	93,790円/t	71,660円/t	79,820円/t
平均原料価格	59,120円/t	47,730円/t	53,380円/t

平均原料価格の算定

$$\begin{aligned}
 < \text{平均原料価格} > &= \text{LNG平均価格(平成20年1月~3月貿易統計値)} \times 0.9807 \\
 &\quad + \text{プロパン平均価格(平成20年1月~3月貿易統計値)} \times 0.0210 \\
 &= 58,280 \text{円/t} \times 0.9807 + 93,790 \text{円/t} \times 0.0210 \\
 &= 59,124.786 \text{円/t} \\
 &\quad \text{(10円未満四捨五入)} \\
 &= 59,120 \text{円/t}
 \end{aligned}$$

原料価格変動額の算定

$$\begin{aligned}
 < \text{原料価格変動額} > &= \text{平均原料価格} - \text{基準平均原料価格} \\
 &= 59,120 \text{円/t} - 47,730 \text{円/t} \\
 &= 11,390 \text{円/t} \text{ [2,390円(調整バンド)を超えているため調整します]} \\
 &\quad \text{(100円未満切捨て)} \\
 &= 11,300 \text{円/t}
 \end{aligned}$$

調整単位料金(1m³あたり)の算定

$$\begin{aligned}
 < \text{調整単位料金} > &= \text{基準単位料金} + 0.033 \text{円} \times \text{原料価格変動額} / 100 \text{円} \times (1 + \text{消費税率}) \\
 &= \text{基準単位料金} + 0.033 \text{円} \times 11,300 \text{円} / 100 \text{円} \times 1.05 \\
 &= \text{基準単位料金} + 3.91545 \text{円}
 \end{aligned}$$

小数点第3位以下の端数は切り捨て

原料価格の変動100円につき、従量料金単価を1m³あたり0.03465円(0.033円に1.05(消費税)を乗じた値)調整します。

上記計算の結果、

基準従量料金単価に対し、 1 m^3 あたり+3.91円(税込)調整します。

現行の従量料金単価(平成20年4月~6月検針分)と比較した場合、 1 m^3 あたり1.97円(税込)の引上げとなります。

原料費調整(スライド)制度の概要

LNGおよびプロパン原料価格の変動に応じて、3カ月ごとにガス料金の従量料金単価を調整する制度です。

「基準平均原料価格(47,730円/t)」と「平均原料価格(3カ月ごとのLNGおよびプロパン平均価格(貿易統計値)により算定)」との差額に基づいて、原料価格の変動100円につき、 1 m^3 当たり0.03465(0.033×1.05)円従量料金単価を調整します。

料金の小幅かつ頻繁な調整や、大幅な変動を避けるための仕組みを設けています。

- ・「平均原料価格」と「基準平均原料価格」との差額が、2,390円(調整バンド)以内であるときは、ガス料金の調整は行われません。
- ・「平均原料価格」が、76,370円(上限値)を超えた場合には「平均原料価格」は76,370円であるとしてガス料金の調整を行います。

1月~3月の3カ月間の原料費変動結果を7月~9月検針分に反映します。

4月~6月の3カ月間の原料費変動結果を10月~12月検針分に反映します。

7月~9月の3カ月間の原料費変動結果を翌年1月~3月検針分に反映します。

10月~12月の3カ月間の原料費変動結果を翌年4月~6月検針分に反映します。